

2020年8月3日

各 位

会 社 名 サカタインクス株式会社  
 代表者名 代表取締役 森田 耕太郎  
 社長執行役員  
 (コード番号 4633 東証第一部)  
 問合せ先 広報・IR室長 粕谷 理  
 電話番号 03-5689-6601

## 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年2月14日に公表いたしました2020年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2020年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2020年2月14日)	百万円 83,600	百万円 3,100	百万円 3,600	百万円 2,300	円 銭 39.38
今回修正予想(B)	79,472	3,181	2,583	1,497	25.65
増減額(B-A)	△4,127	81	△1,016	△802	
増減率(%)	△4.9	2.6	△28.2	△34.9	
(ご参考)前期実績 (2019年12月期 第2四半期)	83,167	3,051	3,718	2,386	40.86

#### 2. 修正の理由

パッケージ関連の印刷インキは、欧米が拡販の奏功により順調に推移したものの、アジアは事業活動に対する制約や需要の弱含みの影響を受けて想定以上に悪化するなど、全体としては当初予想を下回りました。また、印刷情報関連の印刷インキ及び機能性材料のデジタル印刷材料は、新型コロナウイルス感染症の影響により、広告向けを始めとして需要が急減したことなどにより、当初予想を大きく下回りました。これらに加え、円高による為替換算の影響もあり、売上高は当初予想を下回る見込みであります。利益につきましては、原材料費や管理販売費などグループ全体でコスト削減に取り組んだ結果、営業利益は当初予想を上回るものの、経常利益以下は、ブラジルリアルなどの現地通貨安の進行により多額の為替差損が発生し、持分法投資損益も悪化したことなどから、当初予想を大幅に下回る見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、現在精査中であるため、第2四半期の決算発表時(2020年8月7日予定)にお知らせいたします。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上